

令和5年度第2回新潟市北区郷土博物館協議会 会議次第

日 時：令和6年3月18日（月） 午後3時～
場 所：新潟市北区郷土博物館

1 開 会

2 あいさつ・・・・・・・・倉地 一則 新潟市北区郷土博物館協議会 会長

3 あいさつ・・・・・・・・束理 守 新潟市北区地域総務課長

4 議 事

(1) 令和5年度後期の事業報告について

(2) 令和6年度の事業計画について

(3) その他

5 閉 会

新潟市北区郷土博物館 令和5年度（11月～R6.3月10日）事業報告

1 展示事業

(1) 常設展示 「阿賀北の大地と人々の暮らし」（考古・歴史・民俗・芸術（書））

(2) 企画展及び関連事業

① 美術企画展 没後1年 西村満展—北のまなざし—

新潟市松浜（現新潟市北区松浜）の風景を原点として、自身の内景と共鳴する世界を描き続けた西村満（1935—2022、現十日町市生まれ）の没後1年にあたり、その代表的作品21点に加え、資料としてスケッチ作品を展示し、西村の「北のまなざし」を浮き彫りにした。

- ・会 期 11/18日（土）～12/17（日）
- ・会 場 ホール、集会室
- ・入館者数 1,554人
- ・展示点数 28点（油彩画21点、関連スケッチ7点）
- ・後 援 新潟日報社、NHK新潟放送局、BSN新潟放送
- ・協 力 新発田市教育委員会
- ・作品鑑賞会（実施日・参加人数・講師） 各日とも午後1時30分から
 - 11/19（日） 21人・遠山裕菜（対話による鑑賞会）
 - 11/26（日） 16人・神田直子
 - 12/3（日） 17人・遠山裕菜（対話による鑑賞会）
 - 12/10（日） 8人・神田直子
- ・中高生向け鑑賞会（実施日・参加人数・講師） 各日とも午後1時30分から
 - 11/25（土） 6人・遠山裕菜
 - 12/2（土） 7人・遠山裕菜
- ・リーフレットA4版 8頁立

② 常設展拡大企画 葛塚縞展

葛塚縞は葛塚の地名が付いた木綿織物で、低湿田での厳しい農作業に適した野良着用の布として評判だった木綿布。江戸時代後期から産業化し、近代は町の主要産業として発展、昭和40年代後半まで工場で生産された。葛塚縞の歴史・機械生産された布などの資料から産業としての葛塚縞について紹介

本展は、令和5年1月4日から新設した常設展示コーナー「暮らしを支えた手織り 葛塚縞」の関連企画として実施

- ・会 期 R6. 1/4（木）～5/6（月・休）
- ・会 場 ホール
- ・入館者数 1,228人（1/4から3/10まで）
- ・展示点数 41点（歴史資料（文書）、民俗資料、写真）

- ・関連事業① トークイベント「葛塚縞の魅力、再発信」
 - ・期 日 3/10 (日)
 - ・会 場 当館集会室
 - ・話し手 里村 洋子氏 (エッセイスト・ノンフィクション作家)・曾部珠世
 - ・参加者数 28人
- ・葛塚縞手織りの会による手織り伝承活動の公開
会期中の毎週土曜 午後1時30分～4時

※今後の関連事業

- ②手織り体験 3/23・30、4/6・13・20・27、5/4 (土) 午後2時～4時
- ③展示解説会 3/24、4/7・21 (日) 午後2時～2時30分
- ④講演会「越後の木綿」 講師：陳 玲 氏 (県立歴史博物館 専門研究員)
4/29 (月・祝) 午後2時～3時30分

2 教育普及事業（講演会・講座・教室・講師派遣・レファレンス等）

(1) 第30回郷土芸能発表会

- ・日 時 11/3 (金・祝) 午後0時15分～
- ・会 場 ホール
- ・入場者数 320人
- ・演目と出演団体 ※ 出演順、計9団体
松浜太鼓 (松浜太鼓保存会)、木崎の神楽 (木崎三柱会)、
新崎樽ばやし (新崎樽ばやし連)、正尺の神楽 (正尺神楽保存会)、
新崎甚句 (新崎甚句保存会)、長場の神楽 (長場神楽保存会)、
内島見の神楽 (内島見神楽保存会)、新崎伊佐弥神楽 (新崎伊佐弥神楽保存会)、
松浜盆踊り (松浜盆踊り太鼓保存会)
- ・関連企画 北区の神楽・獅子舞を写真パネルで紹介

(2) ふるさと学習

学校や地域などと連携し、資料の紹介や展示見学の利用を図った。

① 「むかしの道具コーナー」を設置

釜、洗濯板など電化製品が普及する以前の暮らしにまつわる当館所蔵の生活道具 (民具) を展示。新潟市内の小学校3年生の社会科等の授業での活用をサポートするほか、一般の見学にも対応。体験コーナー (野良着着用・天秤棒担ぎ) の設置

- ・会 期 R6. 1/4 (木) ～2/29 (木)
- ・会 場 集会室

② 学校教育の一環としての利用

- ・新潟市立早通南小学校4年生 (社会科「福島潟の干拓」関連)

- ・期日と人数 11/16 (木) (3クラス、100人)
- ・講師 曾部 珠世、市民ボランティア2人
- ・会場と内容 「福島潟の干拓」に関する民俗資料の見学、干拓の歴史・水害等の説明

・新潟市立葛塚東小学校4年生社会科見学 (社会科「福島潟の干拓」関連)

- ・期日と人数 12/ 5 (火) (2クラス、56人)、
12/ 6 (水) (1クラス、30人)
12/12 (火) (1クラス、31人) 合計117人
- ・講師 曾部珠世、市民ボランティア延べ2人
- ・会場と内容 常設展示室 (干拓の歴史の説明と関連する民俗資料の見学)

・新潟市立木崎小学校3年生 (社会科「かわる道具とくらし」関連)

- ・期日と人数 R6. 1/18 (木) (2クラス、58人)
- ・講師 曾部珠世、遠山裕菜、市民ボランティア3人
- ・会場と内容 集会室 (むかしの道具コーナー) 及び常設展示室 (野良着・天秤棒体験、昔の米作りから見る地球にやさしい昔のくらしの説明)

・新潟市立葛塚東小学校3年生社会科見学 (社会科「かわる道具とくらし」関連)

- ・期日と人数 R6. 1/30 (火) (2クラス、57人)
1/31 (水) (2クラス、45人) 合計102人
- ・講師 曾部珠世、遠山裕菜、市民ボランティア延べ7人
- ・会場と内容 集会室 (むかしの道具コーナー) 及び常設展示室 (野良着・天秤棒体験、昔の米作りから見る地球にやさしい昔のくらしの説明)

(3) 講師派遣

① とよさか中高年教養大学 一般教養講座「現代美術への招待 (5)」

- ・主催 とよさか中高年教養大学
- ・期日 12/9 (土)
- ・講師 神田直子
- ・会場 新潟市葛塚コミュニティセンター
- ・参加者数 30人

② 早通南小学校3年生社会科「かわる道具とくらし」の出前授業 (民具説明と野良着体験)

- ・主催 早通南小学校
- ・期日 R6. 1/16 (火)
- ・講師 伊藤健、曾部珠世
- ・会場 早通南小学校
- ・参加者数 98人 (3クラス)

③ とよさか中高年教養大学 一般教養講座「美術の物語 (3)」

- ・主 催 とよさか中高年教養大学
- ・期 日 R6. 1/13 (土)
- ・講 師 神田直子
- ・会 場 葛塚コミュニティセンター
- ・参加者数 30人

(4) 他館等の主催事業への協力

・地域が主役里潟保全事業への協力（「福島潟ガイドブック」への原稿執筆）

- ・主 催 新潟市環境政策課
- ・内 容 小冊子『福島潟ガイドブック』（B5版36頁、3月末発行予定）の「福島潟干拓の歴史」（3頁分）、「民俗・生業」（4頁分）の原稿執筆、校正、執筆担当者会議への出席（3/4）
- ・期 日 12月～3月
- ・担 当 曾部珠世

(5) レファレンス

- ・市民の郷土史学習サポート、資料調査協力、歴史資料や郷土史関連図書の閲覧対応
- ・他の博物館や大学など研究機関への協力

(6) 刊行物販売

3 新潟市北区郷土博物館市民ボランティアの育成と事業

現在、活動している「新潟市北区郷土博物館市民ボランティア」の維持に関する事務のほか、ボランティア活動のサポート、研修（スキルアップ研修、情報共有・情報交換）の実施等の事務

(1) 定例会・研修会

- ・日 時 11/11 (土)、1/13 (土)、2/18 (日)、3/9 (土)
定例会 午前10時～11時、研修会 午前11時～正午
(2/18 (日) は研修会を10時～11時、定例会を11時～11時30分に実施)
(3/9 (土) は定例会のみ実施)
- ・内 容 ボランティア活動の確認などを行う定例会のほか、館内外において、当館常設展示のガイド活動におけるスキルアップや活動に関わる情報収集を目的とした研修を実施
- ・講 師 当館学芸員、なぐも友美氏（2/18 (日)）

(2) 館外見学

- ・日 時 11/23 (木) 午前9時30分～午後5時

- ・内 容 他館の展示やボランティア活動を知るため、県内の博物館を見学
- ・見学先 新潟県立歴史博物館、馬高縄文館、新潟県立近代美術館

(3) 郷土資料収蔵庫見学（所蔵民俗資料の見学）

- ・日 時 11/25（土）午前10時～

(4) 市民ボランティア主催ワークショップ「いろんな紙飛行機をつくろう」

- ・日 時 12/23（土）午前10時～正午、午後1時～3時
- ・内 容 さまざまな紙飛行機の作り方を教える企画
- ・講 師 市民ボランティア9人
- ・参加者数 0人

4 葛塚縞手織りの会（常設展示の手織り機技術伝承）の活動

常設展示中の葛塚縞コーナーで、「葛塚縞手織りの会」が手織り機の技術伝承活動を行うもの。原則毎月第2・第4土曜の午後1時30分～4時を活動日。なお、葛塚縞展の会期中は毎週土曜に活動

- ・活 動 日 17日（11月～R6.3/9）
- ・参加会員 延べ75人
- ・内 容 はた織り、はた織り前の準備（糸巻き、整経、オサ通し、フェ通し等）
企画展関連手織り体験の準備

5 郷土資料収蔵庫管理

- ・環境整備 ・虫の侵入防止 ・空調管理
- ・郷土資料収蔵庫内の防虫防菌処理（12月1日）

6 所蔵資料（指定文化財含む）の保管・整理

- ・歴史資料の整理作業（ボランティアによる眞嶋家旧蔵文書の清掃作業）（再掲）
- ・民俗資料の整理作業（郷土資料収蔵庫配架作業）
- ・美術・書作品の整理作業（作品・資料と台帳の照合等）

7 所蔵資料の貸出と写真等の使用の許可の記録

（個人への貸出等は除く）

許可日	資料名	目的	貸出・許可先
11/21 ※展示期間は R6. 1/13~2/25	・『葛塚縞 I 手織りの工程』に掲載等の写真 10 点 ・山口賢俊撮影の手織り 8 ミリ映像 2 点	冬季テーマ展示「越後の木綿 いま むかし」での展示	新潟県立歴史博物館
12/1 ※使用日は 12/6	曾我簡堂関係所蔵資料の写真 4 点	豊栄南小学校出前講座で使用	新潟市歴史博物館
12/12 ※展示期間は R6. 2/17~3/24	・「新潟地震 豊栄町の記録 写真集 No. 2」(豊栄市役所文書 3517) ・上記資料中の写真画像 5 点	企画展「1964 - 歓喜・悲嘆・奮励の 366 日 -」での展示	新潟市歴史博物館
12/12	高橋熙家文書(高橋仁七種苗店関係)の資料等の写真 5 点	『入門 食と農の人文学』(2024 年春刊行予定)第 10 章への掲載	ミネルヴァ書房
12/17 ※展示期間は R6. 1/13~2/25	葛塚縞の反物 2 点	企画展「越後の木綿 いま むかし」での展示	新潟県立歴史博物館
12/28 ※使用日は R6. 1	昭和 30~40 年代の福島潟の漁業・狩猟・採集等の写真 8 点	新潟県事業「令和 5 年度インバウンド観光消費額向上モデル事業」での説明資料で使用	(公財)新潟観光コンベンション協会

8 北区の文化財(指定文化財ほか)の調査整理・公開活用・保護

(1) 調査整理

- ・真嶋家旧蔵文書(令和 4 年度購入)の資料清掃ボランティア
作業日(各日とも半日): 11/22・24・30、12/7・13、1/12・18・25・2/1・8・15
作業人数: 延べ 21 人

(2) 公開活用

- ・指定文化財の常設展示室での公開
- ・第 30 回郷土芸能発表会 11/3(金・祝)(再掲)
- ・文化財等説明板の修繕 板面修繕(説明文改訂): 2 件(古峯神社、歓天喜地)

(3) 保護育成

- ・郷土資料収蔵庫内の防虫防菌処理（再掲）
- ・博物館（本館）収蔵庫内の防虫防菌処理（令和6．3/4）
- ・県指定天然記念物「高森の大ケヤキ」に関する対応（大雪または能登半島地震が原因と推測される枝折れ等のき損 1月）
- ・市指定有形文化財「法淳寺」に関する対応（能登半島地震が原因の漆喰・土壁の落下、骨組の竹（小舞）の破損 1月）
- ・文化財防火デーにかかる石動神社（国登録文化財）消防訓練の立ち合い（1/24）

9 特色ある区づくり事業「北区郷土博物館 地域魅力発信事業」

詳細は令和6年度事業計画8で説明

令和5年度入館状況

月別	北区郷土博物館 入館者数(人)	主な行事
4月	479	昭和のくらし展-着るたのしみ、装うたしなみ- 1/4~5/7
5月	377	昭和のくらし展-着るたのしみ、装うたしなみ- 1/4~5/7 (計1986人 ※4/1~5/8は582人) ミニ企画展「新潟地震-北区の記録-」5/26~7/12
6月	388	ミニ企画展「新潟地震-北区の記録-」5/26~7/12
7月	569	ミニ企画展「新潟地震-北区の記録-」5/26~7/12(計738人) 美術の中の自然展Ⅱ 7/22~8/27
8月	606	美術の中の自然展Ⅱ 7/22~8/27 (計797人)
9月	643	第1回北区こども作品展9/16~10/9
10月	384	第1回北区こども作品展9/16~10/9(計656人)
11月	1,309	没後1年西村満展-北のまなざし-11/18~12/17
12月	1,030	没後1年西村満展-北のまなざし-11/18~12/17(計1554人)
1月	544	常設展拡大企画 葛塚縞展 1/4~5/6
2月	482	常設展拡大企画 葛塚縞展 1/4~5/6
3月	202	常設展拡大企画 葛塚縞展 1/4~5/6
合計	7,013	

- ・10/24~10/27は照明工事のため休館。12/28~1/3は年末年始のため休館。
- ・「入館者数」には館外事業での参加者数は含まない(館内に入場した人数)。館外事業参加者数は次のとおり。
- ・館外事業参加者数 合計99人
 - 早通南小学校3年生出前授業 87人
 - 市民ボランティア研修会(R6. 2/18) 12人
- ・他館等主催事業(講師派遣等)合計137人
 - ご近所だんぎ(6/8) 34人
 - 福島潟ウォッチング(ビュー名誉館長事業(10/22)43人(参加者41人+出演者2人)
 - とよさか中高年教養大学(12/9)30人、(R6. 1/18)30人

・「入館者数」は、3月10日までの館内に入場した人数です。展覧会観覧者数や事業参加者数の合計とは異なります。

月別入館者数調べ(本館のみ)

R6年3月10日現在

	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	四半期 R5/R4
4月	464	426	379	434	510	649	698	272	610	628	479	65.8%
5月	610	504	446	547	427	554	527	185	470	617	377	
6月	587	376	674	743	683	535	589	532	553	647	388	
7月	1,117	1,081	888	1,231	1,198	790	606	427	570	660	569	124.5%
8月	850	757	1,039	882	1,135	952	1,003	526	800	445	606	
9月	1,220	1,360	1,331	982	1,302	1,040	1,048	850	781	355	643	
10月	910	532	452	0	575	698	798	481	648	445	384	611.9%
11月	924	1,181	1,289	1,201	1,015	990	1,557	781	530	0	1,309	
12月	428	193	580	582	337	418	354	605	677	0	1,030	
1月	370	260	551	769	510	422	671	665	530	469	544	87.5%
2月	647	635	714	656	323	701	738	468	372	417	482	
3月	925	1,094	426	875	492	516	306	450	630	518	202	
合計	9,052	8,399	8,769	8,902	8,507	8,265	8,895	6,242	7,171	5,201	7,013	

新潟市北区郷土博物館 令和6年度事業計画

1 展示事業

(1) 常設展示 「阿賀北の大地と人々の暮らし」(考古・歴史・民俗・芸術(書))
常設展示拡張スペース(ホール右半分)にて「暮らしを支えた手織り葛塚縞」

(2) 企画展及び関連事業

① 常設展拡大企画 葛塚縞展 (前年度から継続)

かつて町の主要産業だった木綿織物 葛塚縞について関連資料から紹介

- ・会期 1/4(木)～5/6(月・休)
- ・会場 ホール全面
- ・展示解説(講師 当館学芸員 曾部珠世)
4/7(日)・4/21(日) 14:00～
- ・手織り体験・実演:会期中の毎週土曜 14:00～
- ・関連講演会 「越後の木綿」
4/29(月・祝) 14:00～15:30
講師 陳 玲氏(新潟県立歴史博物館専門研究員)

② 新潟地震から60年 災害の記録をたどる写真展

1964年に発生した新潟地震、1966年と1967年の2年連続の大水害などこれまでに見まわれた災害を記録写真などで紹介

- ・会期 5/25(土)～6/30(日)
- ・会場 ホール全面

③ 夏休み企画 書をみる ―弦巻松蔭と上田桑鳩の作品―

二人の作家の自由な表現を楽しみつつ、書芸術の魅力を探る
対話形式による作品鑑賞会を予定

- ・会期 7/13(土)～8/25(日)
- ・会場 ホール全面
- ・作品鑑賞会(講師 神田直子氏) 日程未定

④ 第2回 新潟市北区こども作品展

新潟市北区の小学生が夏休みに取り組んだ創意と工夫に富んだ自由研究や作品を展示

- ・会期 9/21(土)～10/20(日)
- ・会場 ホール、集会室
- ・対象 新潟市北区の小学生児童

⑤ 所蔵美術作品展 かたちを「うつす」世界

新収蔵作品を含めた美術作品を公開

「うつす」という言葉から導かれた3つの「写す/移す/映す」をキーワードに鑑賞

- ・会期 11/16（土）～R7 1/13（月・祝）
- ・会場 ホール、集会室
- ・作品鑑賞会（講師 神田直子氏ほか） 日程未定

⑥ 北区ゆかりの文化財展（仮称）

北区ゆかりの指定文化財や登録文化財など有形・無形の文化財を紹介

- ・会期 R7 2/8（木）～5/6（火・休）
- ・会場 ホール、集会室
- ・展示解説会（講師 当館学芸員） 日程未定

2 教育普及事業（講演会・講座・教室・講師派遣・レファレンス等）

(1) 講座

① 葛塚縞展関連講演会「越後の木綿」（再掲）

- ・日時 4/29（月・祝）
- ・会場 集会室
- ・講師 陳 玲氏（新潟県立歴史博物館専門研究員）

② 博物館講座1 テーマ調整中

- ・日時 6/9（日）
- ・会場 集会室
- ・講師 本井 晴信氏（元新潟県立文書館副館長）

③ 博物館講座2 「新潟地震から60年 いま災害を考える」（仮称）

- ・日時 6/16（日）
- ・会場 集会室
- ・講師 伊藤 健（当館館長）

④ 博物館講座3 テーマ調整中

- ・日時 6/23（日）
- ・会場 集会室
- ・講師 本井 晴信氏（元新潟県立文書館副館長）

⑤ 博物館講座4

「アートを楽しむ 一書の激動の時代を生きた弦巻松蔭一」（仮称）

- ・日時 6/30（日）
- ・会場 集会室

- ・講師 神田 直子氏（前当館学芸員）

(2) 夏休み体験教室

① 手織り体験

- ・日時 7/27（土）、8/17（土）
- ・会場 集会室
- ・講師 葛塚縞手織りの会

② ワラ細工体験

- ・日時 7/28（日）、8/18（日）
- ・会場 集会室
- ・講師 当館市民ボランティア

(3) ふるさと学習

学校や地域などと連携した資料の紹介、展示見学

釜、洗濯板など電化製品が普及する以前の暮らしを当館所蔵の生活道具（民具）を利用するなどして新潟市北区の小学生（3・4年生）の社会科授業に対応

(4) レファレンス

- ・市民の郷土史学習サポート、資料調査協力、歴史資料や郷土史関連図書の閲覧などに対応
- ・他の博物館や大学など研究機関への協力

(5) 刊行物販売

3 市民ボランティアの活用

(1) ガイド活動

ゴールデンウィークなど来館者が多数訪れる時期、団体見学来館時などに昨年度募集して養成した「新潟市北区郷土博物館市民ボランティア」の活動により市民理解の向上を図る

- ・春のガイドウィーク
4/27（土）～29（月・祝）、5/3（金・祝）～6（月・休）
- ・こども作品展期間
9/21（土）～23（月・休）、28（土）、29（日）、10/5（土）、6（日）、
12（土）～14（月・祝）、19（土）、20（日）
- ・団体見学時

(2) 体験教室

① ワラ細工体験（再掲）

- ・日時 7/28（日）、8/18（日）
- ・会場 集会室

② 内容未定

- ・日時 10/14（月・祝）
- ・会場 集会室またはホール

(3) スキルアップ研修

当館学芸員により4月～6月にボランティアのガイドスキルを向上するため3回実施予定（日程、内容は調整中）

4 博物館実習、職場体験等の受け入れ

- ・博物館学芸員課程履修の実習生の受け入れ
県内外の大学生6名を2グループに分けて受け入れる予定
7/27～11/24の間 各グループとも7日間の実習

5 郷土資料収蔵庫管理

- ・環境整備 ・虫の侵入防止 ・空調管理 ・くん蒸処理

6 所蔵資料（指定文化財含む）の保管・整理

- ・歴史資料の整理作業
- ・民俗資料の整理作業
- ・美術作品の整理作業
- ・くん蒸処理

7 北区の文化財（指定文化財ほか）の関連事業

(1) 調査整理

(2) 公開活用

- ・第31回新潟市北区郷土芸能発表会
郷土芸能保存団体による公演 11/3（日・祝） 場所は検討中
- ・北区郷土芸能公演（仮称）
郷土芸能保存団体による公演 11/24 北区文化会館
- ・葛塚縞手織り実演会
葛塚縞手織りの会による出張実演 8/31、9/1 新潟ふるさと村
- ・文化財等説明板の修繕

(3) 保護育成

- ・県指定天然記念物「高森の大ケヤキ」、市指定天然記念物「大久保のケヤキ」などに関する対応

8 特色ある区づくり事業「北区郷土博物館 地域魅力発信事業」

詳細は別紙

特色ある区づくり予算事業計画

事業名	北区郷土博物館 地域魅力発信事業
事業期間	令和5年4月1日 ~ 令和8年3月31日
担当所属	北区地域総務課 北区郷土博物館
目的	葛塚縞の歴史と今日の状況などについて、広く市民に認知してもらう。 地域の郷土芸能について、市民の理解を深める。 郷土芸能を担う市民が誇りに感じ、後継者が集う環境を醸成する。 貴重な文化財である郷土芸能の保存、継承を進めて後世に繋げる。 区内の郷土芸能の交流により区の一体感を高める。
手段	1 葛塚縞について ① 常設展示拡張コーナーの整備・充実、② 葛塚縞手織りの出張実演、③ 葛塚縞関連講演会の開催、④ 市民理解を深めるための方策検討、⑤ 常設展示案内追補版の発刊 2 郷土芸能について ① 郷土芸能の実演

年度計画

実施年度	令和5年度(1年目)	令和6年度(2年目)	令和7年度(3年目)
計画内容	1 葛塚縞について ① 常設展示拡張コーナーの整備・充実 常設展示拡張コーナーの照明及び展示台の増設を行うなど展示機能の整備を図り、分館「横井の丘ふるさと資料館」の民俗資料の展示を充実する。	1 葛塚縞について ② 葛塚縞手織りの出張実演 多くの市民が集まる新潟ふるさと村に葛塚縞手織機を搬送し、保存会「葛塚縞手織りの会」による出張実演を行う。 ③ 葛塚縞関連講演会の開催 日常の布として全国各地に浸透していった綿織物の背景と葛塚縞の特徴などについて講師を招いて講演会を行う。 ④ 市民理解を深めるための方策検討 他都市の事例調査を行って葛塚縞の市民理解を深めるための方策を検討する。 2 郷土芸能について ① 郷土芸能の実演 北区文化会館において、区内の郷土芸能を集め市民に披露する。	1 葛塚縞について ⑤ 常設展示案内追補版の発刊 葛塚縞に関する紹介など「葛塚縞手織りの工程」を含めた常設展示案内追補版を作成し、広く市民に周知を図る。



【概要版】公の施設に係る受益者負担の設定基準（案）

1 基本的な考え方

- 公の施設の利用者は、その施設によるサービスの受益者ですが、利用しない方との公平性の観点から、受益者がサービスの費用を負担すべきとするのが受益者負担の原則です。
- 多くの政令指定都市において、公の施設の使用料に係る全市的な基準や方針が策定済である一方、本市では統一的な基準がありませんでした。
- 令和4年3月に改定した「新潟市財産経営推進計画」において、経営改善に向けた取組の基本的考え方に受益者負担の適正化を位置付け。
⇒全市的な基準として「公の施設に係る受益者負担の設定基準」を策定します。

2 基準の対象外とする使用料

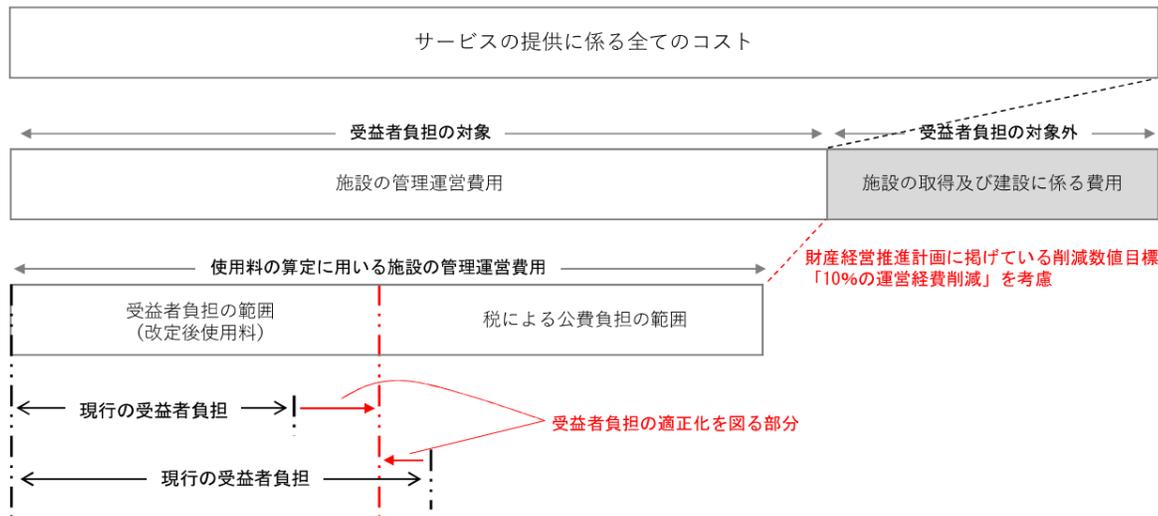
本市が設置する公の施設を対象としますが、以下については対象外とします。

- （1）法律等で基準額などの定めがある使用料
市営住宅使用料、保育料、介護保険制度に係る料金など
- （2）企業会計の使用料
- （3）実費負担と同様の位置づけとしている使用料
宿泊料、一時保育料、斎場使用料など
- （4）利用料金制を導入している施設の使用料
- （5）駐車場や備品の使用料
- （6）新潟市財産条例第2条の規定による行政財産使用料

3 受益者負担適正化の考え方

- 施設の管理運営費に対し、受益者である施設の利用者に負担を求める割合と、税による公費負担とする割合を施設種別ごとに設定し、受益者負担の適正化を図ります。
- 財産経営推進計画を踏まえた使用料を設定します。 ⇒ 令和13年度までに10%の運営経費削減
(財産経営推進計画公共施設マネジメント編による削減数値目標)

【イメージ図(受益者負担割合50%の場合)】



4 受益者負担区分

公的必要性による区分

区分	施設の性格	公的必要性
ア	市民が日常生活を営む上で、必要かつ公共性が高い施設	高
イ	一定の公共性のもと、特定の受益者の利便を図る施設	↑
ウ	市民が日常生活を便利で快適なものにする等の目的で、選択的に利用し、特定の受益者の利便を図る施設	低

採算性による区分

区分	施設の性格	採算性
A	採算性が低く、施設の使用料等で管理運営費を賄うことが期待できない種別の施設	低
B	A及びCに該当しない種別の施設	↑
C	採算性が高く、施設の使用料等で管理運営費を賄うことが期待できる種別の施設	高

5 施設種別ごとの受益者負担割合の設定

		採算性		
		低		高
		A	B	C
公的必要性	高	0グループ 受益者負担割合0%・公費負担割合100% 子育て支援施設：0% 保健福祉施設：0%	IIグループ 受益者負担割合25%・公費負担割合75%	IIIグループ 受益者負担割合50%・公費負担割合50%
	ア	Iグループ 受益者負担割合10%・公費負担割合90% コミュニティ系施設：6% 高齢福祉施設：5% その他公共用施設(青少年)：28%		
イ	IVグループ 受益者負担割合25%・公費負担割合75% レクリエーション施設(環境・産業学習)：6% 博物館・資料館：7%	Vグループ 受益者負担割合50%・公費負担割合50% ホール施設：41% 美術館：35% スポーツ施設：21%	VIグループ 受益者負担割合75%・公費負担割合25%	
低	ウ	VIIグループ 受益者負担割合50%・公費負担割合50%	VIIIグループ 受益者負担割合75%・公費負担割合25% レクリエーション施設：26% 保養施設：31%	IXグループ 受益者負担割合100%・公費負担割合0% ホール施設(展示ホール)：126% レクリエーション施設(民間類似)：83%

注：施設種別は、新潟市財産白書の中分類。その右側に表示した割合は、令和4年度決算における受益者負担割合。

受益者負担概要

6 受益者負担を求める費用

- （1）受益者負担の対象とする費用
施設の管理運営費（人件費、光熱水費、消耗品費、修繕料、清掃・保守等の委託料など）
- （2）受益者負担の対象外とする費用
施設の取得及び建設に係る費用（用地取得費、施設建設費、土地建物賃借料、公債費、大規模修繕費など）

7 使用料改定時の取り扱い

- （1）算定式
改定後の使用料は、原則として施設ごとに次の式により算定します。

$$\text{改定後(年間)使用料} = \text{施設の管理運営費決算額} \times 0.9 \times \text{受益者負担割合}$$

$$\text{改定後使用料単価} = \text{改定後(年間)使用料} \div \text{年間利用実績(減免分を含む)}$$
 当面の間、当該施設の利用率がその施設種別の平均利用率を下回る場合は、次の算定式により補正します。

$$\text{補正後年間利用実績} = \text{年間利用実績} \times \text{施設種別の平均利用率} \div \text{当該施設利用率}$$
- （2）改定期期
原則として、概ね4年ごとに見直します。
- （3）激変緩和
施設利用者の負担増を最大限緩和するため、改定前使用料の1.3倍を上限とします。
- （4）使用料の据置
改定後と改定前の(年間)施設使用料を比較して、増減率が10%未満の場合は、改定しません。
- （5）無料とする場合
改定後使用料収入が使用料徴収コストを下回る場合、原則として無料とします。

8 その他

- （1）政策的な普及啓発などを図る必要がある場合は、この基準によらない使用料設定を妨げるものではありません。
- （2）市外類似施設と競合関係にあり、料金水準が施設利用の選択に係る意思決定に大きく影響すると考えられる場合は、この基準によらない使用料設定を妨げるものではありません。

施設種別ごとの施設名称一覧 ※「令和4年度財産白書」掲載施設のうち条例規定施設を抜粋

施設種別	受益者負担割合	施設種別	施設名称
0	0%	子育て支援施設	<p>【児童館】</p> <p>葛塚東児童館、豊栄児童センター、三ツ森児童館、早通児童センター、こども創作活動館、新潟市児童センター、新潟市こども創造センター、亀田東児童館、白根南児童館、白根児童センター、白根北児童館、味方児童館、坂井輪児童館、岩室地域児童館</p> <p>【子育て支援センター】</p> <p>子育てサポート広場ふるまち、新津育ちの森、白根つくし園</p>
		保健福祉施設	<p>【保健福祉センター】</p> <p>北区北地域保健福祉センター、東区石山地域保健福祉センター、中央区東地域保健福祉センター、中央区南地域保健福祉センター、西区西地域保健福祉センター、西蒲区巻地域保健福祉センター</p> <p>【健康センター】</p> <p>北区豊栄健康センター、東区木戸健康センター、中央区中央健康センター、江南区亀田健康センター、江南区横越健康センター、秋葉区新津健康センター、南区白根健康福祉センター、南区味方健康センター、南区月潟健康センター、西区黒埼健康センター、西区坂井輪健康センター、西蒲区西川健康センター、西蒲区岩室健康センター</p> <p>【社会福祉施設】</p> <p>総合福祉会館、江南区福祉センター、西川社会福祉センター、巻ふれあい福祉センター</p> <p>【障がい福祉施設】</p> <p>めいせいデイサポートセンター、障がい者デイサポートセンター、明生園、児童発達支援センター</p>
I	10%	コミュニティ系施設	<p>【地区公民館】</p> <p>中央公民館、豊栄地区公民館、北地区公民館、中地区公民館、石山地区公民館、鳥屋野地区公民館、東地区公民館、関屋地区公民館、亀田地区公民館、曾野木地区公民館、横越地区公民館、新津地区公民館、小須戸地区公民館、白根地区公民館、味方地区公民館、月潟地区公民館、坂井輪地区公民館、西地区公民館、黒埼地区公民館、小針青山地区公民館、巻地区公民館、岩室地区公民館、西川地区公民館、湯東地区公民館、中之口地区公民館</p> <p>【公民館】</p> <p>濁川公民館、南浜公民館、木戸公民館、大江山公民館、両川公民館、味方公民館、西白根公民館、七穂公民館、赤塚公民館、中野小屋公民館、黒埼北部公民館、黒埼南部公民館、漆山公民館、峰岡公民館、巻ふるさと公民館、巻やすらぎ公民館、間瀬公民館</p> <p>【地区集会場】</p> <p>大田農村公園、長浦農村公園、丸山集会所、西野集会所、藤岡集会所、茗荷谷集会所、貝柄地区集会所、臨空船江会館、小須戸地区ふれあい会館、ほたるの里交流館、木津地域研修センター、鎌倉地域研修センター、新保地域研修センター、大江山農村環境改善センター、横越農村環境改善センター、月潟農村環境改善センター、黒埼農村環境改善センター、巻農村環境改善センター、岩室農村環境改善センター、岩室すこやかセンター、味方地区千日運動施設</p> <p>【その他】生涯学習センター（国際友好会館含む）、新津地域学園、西川学習館、湯東ゆう学館、横越地区勤労者総合福祉センター、新津地区勤労者成年ホーム、白根地区勤労者福祉センター、味方地区千日運動施設</p>
		高齢者福祉施設	<p>【老人福祉センター】</p> <p>豊栄さわやか老人福祉センター、小須戸老人福祉センター、中之口老人福祉センター、老人福祉センター横雲荘、老人福祉センター福寿荘、老人福祉センター白寿荘、老人福祉センターいこいの家薬友荘、老人福祉センターいこいの家月寿荘、老人福祉センター黒埼荘、老人福祉センターいこいの家西川荘、老人福祉センターいこいの家蛍雪荘、老人福祉センターいこいの家得雲荘</p> <p>【その他高齢者福祉施設】</p> <p>白根高齢者能力活用センター、高齢者生きがいルーム中之口、高齢者生きがいルーム楽焼</p>
		その他公共施設（青少年）	芸術創造村・国際青少年センター、入徳館野外研修場
II	25%		
III	50%		
IV	25%	博物館・資料館	歴史博物館、旧小澤家住宅、旧日本銀行新潟支店長役宅、旧齋藤家別邸、澤村監の館、旧笹川家住宅、白山公園燕喜館、北区郷土博物館、石油の世界館、會津八一記念館、江南区郷土資料館、史跡古津八幡山弥生の丘展示館、新津鉄道資料館、曾我・平澤記念館、しろね大嵐と歴史の館、中之口先人館、巻郷土資料館、湯東歴史民俗資料館、岩室民俗資料館、湯東樋口記念美術館
		レクリエーション施設（環境・産業学習）	水の駅「ビュー福島潟」、動物ふれあいセンター、食育・花育センター、里山ビジターセンター、アグリパーク、角田山自然館、新津地区グリーンセンター
V	50%	ホール施設	北区文化会館、東区プラザ、音楽文化会館、新潟市民芸術文化会館、新潟市民プラザ、万代市民会館、新潟勤労者総合福祉センター、江南区文化会館、秋葉区文化会館、白根学習館、黒埼市民会館、巻文化会館、西川多目的ホール、万代島多目的広場
		美術館	新潟市美術館、新津美術館

施設種別	受益者負担割合	施設種別	施設名称
V	50%	スポーツ施設	新潟市陸上競技場、新潟市体育館、北地区スポーツセンター、水の公園福島潟（遊水館）、豊栄総合体育館、豊栄南運動公園（野球場・屋内ゲートボール場・多目的グラウンド）、阿賀野川ふれあい公園（野球場・多目的広場・テニスコート・ゲートボール場）、南浜運動広場、太夫浜運動公園（球技場）、濁川運動広場、豊栄木崎野球場、阿賀野川公園（野球場・多目的広場・ゲートボール場）、豊栄武道館、東総合スポーツセンター、下山スポーツセンター、新潟市庭球場、阿賀野川河川公園（野球広場・多目的運動広場・庭球場）、中地区運動広場、津島屋公園（運動広場）、鳥屋野総合体育館、西海岸公園（市営プール、少年野球場）、鳥屋野運動公園（野球場・球技場・馬場）、山二ツ運動広場、亀田総合体育館、横越総合体育館、横越体育センター、亀田運動広場、かわね公園（多目的グラウンド）、秋葉区総合体育館、新津B&G海洋センター、新津地域学園、小須戸体育館、新津金屋運動広場、新津武道館、小須戸運動広場、市之瀬運動広場、小須戸武道館、阿賀野川水辺プラザ公園（多目的運動広場）、新津東部運動広場、雁巻緑地公園（多目的広場・サッカーコート）、新津七口町運動広場、新津東町庭球場、白根カルチャーセンター、白根総合公園（屋内プール・テニスコート・多目的コート・多目的広場）、味方体育館、白根野球場、味方野球場、味方B&G海洋センタープール、味方ゲートボール場、月潟野球場、味方テニスコート、月潟テニス場、月潟ゲートボール場、西総合スポーツセンター、黒埼地区総合体育館、みどり森の運動公園（野球場・屋内コート・屋内フットサルコート・多目的グラウンド）、寺地河川敷公園（庭球場）、黒埼地区野球場、流通公園（庭球場）、善久河川敷公園（庭球場）、山田高架下ゲートボール場、西川総合体育館、城山運動公園（野球場・サブ野球場・ホッケー場・テニス場・屋内コート）、湯東サルビアサッカー場、西川体育センター、岩室体育館、中之口体育館、巻体育館、スポーツパーク西川、漆山体育館、岩室野球場、西川野球場、漆山グラウンド、中之口野球場、中之口B&G海洋センタープール、岩室緑地広場テニスコート、わなみ運動広場、中之口テニスコート、山の downhill 公園プール、東公園（児童プール）
VI	75%		
VII	50%		
VIII	75%	レクリエーション施設	マンガの家、マンガ・アニメ情報館、食と花の交流センター、天寿園、花とみどり館、岩室観光施設いわむろや
		保養施設	岩室健康増進センター
IX	100%	ホール施設（展示ホール）	産業振興センター
		レクリエーション施設（民間類似）	新潟市水族館

